

西多摩建設事務所長に着任して

西多摩建設事務所長 老 沼 宏 二

四月一日付で西多摩建設事務所長に就任いたしました。過去に当事務所の工事第二課長として、在籍していたことがありますので、多少なりとも土地勘はありますが、その頃と比べて西多摩の都市基盤も発展を遂げております。これもひとえに西多摩建設業協同組合のみなさまが事業に協力していただいている賜物と考えております。

当所の管内は、東京二十三区の面積とほぼ同じだけの面積を有しておりますが、そのうちの約七割が山岳部となっております。

三月十一日に発生した東日本大震災では、幸いにも管内では震災による崖崩れ等の被害は報告されておりません。しかしながら、

都民の暮らし・安心・安全を守る立場である我々は、災害を未然に防ぐ事業は何よりも重要です。

斜面崩落防止や護岸整備など、一層効率的に事業を進めていく必要があります。

石積擁壁の補強はほぼ終了しましたが、今年度より五カ年をかけ道路斜面の老築化したモルタル吹付け箇所の補強工事の実

施や、砂防事業や霞川や平井川の河川改修事業を推進してまいります。

災害が発生した際に、山岳部の村落の孤立化を防ぐとともに、緑豊かな西多摩への観光客の来訪に伴う交通渋滞解消にも取り組みでおります。昨年度より、多摩川南

岸道路（総延長七、二〇〇m）の城山トンネル工事（延長約二、〇〇〇m）も既着手しております。

一方市街地についての整備にも取り組んでまいります。福生市とあきる野市をつなぐ永田橋（橋長二四四・三m）も平成二十三年三月に交通開放いたしました。産業道路の福生三・三・三〇や千ヶ瀬バイパスを延伸する青梅三・四・四の早期実現や、鉄道の立体化【JR青梅線（福生市志茂）、JR五日市線（あきる野市雨間）、JR八高線（瑞穂町箱根ヶ崎）や電線の地中化（小作駅周辺・奥多摩街道等）、吉野街道や秋川街道の歩道設置事業も推進してまいります。

今後とも、西多摩建設業協同組合の皆様との理解と協力を得て、西多摩の発展に寄与すべく、職員一丸となり取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

熱中症を防ごう！

人間は、体内で発生した熱や環境から受けた熱によって体温が上昇しますが、汗をかき、これが蒸発することなどにより維持する機能が備わっています。ところが高温多湿の環境下で激しい運動をすると、体内の熱の放出が十分できず、体温調節機構が崩れ、体の深部体温が上昇してさまざまな症状が現れます。

主な症状としては、下腿、大腿、腹壁などの筋肉が痙攣を起こす、疲労感とともに強い頭痛、悪心・嘔吐、めまいなどの症状が出るとされています。最も重い状態になると、体温が40度を超え、発汗が停止して意識障害が出現し、適切な処置をしないと死亡するケースも多くあります。

予防措置とともに、先の症状が出た場合の緊急措置などについても安全衛生教育を実施し、まさかという時に備えましょう。

◇本年度 安全週間スローガン◇

安全は 家族の願い 企業の礎
創ろう元気な日本

がんばろう 日本！

青梅基署発第56号
平成23年5月12日

建設業労働災害防止協会
東京支部西多摩分会長 殿

青梅労働基準監督署長

熱中症予防の徹底について（要請）

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より労働基準行政の推進にご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

記録的な猛暑となった昨年の夏、東京労働局管内における熱中症による労働災害は一昨年の4倍に増加しました。当署管内においても、熱中症による労働認定件数は、一昨年の6件から22件と大幅に増加しており、建設現場においては、障害等級第1級に認定される重篤な熱中症例も発生したところです。

さらに、今年は電力供給不足への対応から夏季に予想される職場環境が昨年にも増して更に厳しくなることが懸念されることから、各事業場におきましては、熱中症予防に係る積極的な取り組みを図っていただく必要があります。

つきましては、貴団体の会員各位、関係業者に対して、夏季における熱中症予防の重要性をあらためて認識していただき、下記の事項を重点として取り組んでいただきますよう、周知方よろしくお願いいたします。

記

●重点事項

1 作業環境確保の徹底

- 1) 作業場所の近隣に冷房室や日陰などの涼しい休憩場所を設けること。
- 2) 作業場所に氷、冷たいおしぼり、作業場所の近隣に水風呂、シャワー等身体を適度に冷やすことができる物品・設備を設けること。
- 3) 作業場所にスポーツドリンクを備え付けるなど水分や塩分を容易に補給できるようにすること。
- 4) 作業中の暑熱環境の変化がわかるよう、WBGT測定を行い対処すること。

2 作業管理の徹底

- 1) 熱を吸収、保有しやすい服装は避け、吸湿性、通気性の良い服装にすること。射日光下では通気性のよい帽子をかぶらせること。
- 2) 作業休止時間や休憩時間を確保し、高温多湿場所での連続作業時間を短縮すること。
- 3) 計画的に熱への順化期間を設けること。また、作業者に対して早期に熱中症に係る労働衛生教育を実施すること。

3 健康管理の徹底

- 1) 健康診断の的確な実施、結果などから作業者の健康状態を把握すること。
また、熱中症の発生に影響を与えるおそれのある高血圧、心疾患、腎不全、糖尿病等に注意し、必要に応じて作業転換などの措置を行うこと。
- 3) 作業場所の巡視を励行し、作業者の健康状態の確認を行うこと。

パソコンから

青梅監督署だより

検索

クリック！

賛助会員PRコーナーNo.28

AKT/O

建設機械レンタルのアクティオより
「安らぎと安全の新提案」～暗騒音工法
工事によって生じる騒音は、営業の妨げや地域の快適な住環境の妨げにつながります。
そこで、弊社では、はつり作業時における飛散防止や騒音軽減につながるような商品
を「暗騒音」商品としてレンタルしております。
現場での環境対策に是非ご検討下さい。

代表的な商品として

- ①エアーブレーカーの防音カバー ▲8.6dB ②騒音及び飛散防止対策
▲11.0dB ③簡易防音パネル など



①ブレーカーノイズサイレンサー



②チゼルノイズサイレンサー



③多目的防音パネル

レンタルでお困りの際は、是非、株式会社アクティオ西多摩営業所へご相談下さい。

住 所 埼玉県入間市宮寺 2806-4 国道 16 号宮寺南 交差点付近
T E L 04-2934-3533 F A X 04-2934-3537

◇広報委員会からのお知らせ◇

四月号でご案内の通り、西建協のホームページ
が開設されました。ご覧下さい。

現在会員専用ページの準備を進めています。
各委員会活動、6月開催予定の経営講習会
の案内等を順次情報として掲載します。

バナー広告の募集を始めましたので、
組合員・賛助会員の皆様、掲載希望の方々
広報委員・組合事務局までお問い合わせ
下さい。

《死を招く『熱中症』を防ごう!》

<http://nishikenkyo.or.jp/>

◎ 弊社では、水中ポンプから、発電機、
レンタカー、重機、高所作業車まで一通りの
ラインナップを取りそろえております。

4 月 事 業 報 告

- 5 日 西建協・若手経営者の会
東京都若手経営者の会との意見交換会参加
8 日 広報委員会 201 号編集発行
13 日 事業委員会
14 日 あきる野地区委員会
18 日 総務委員会
19 日 理事会
27 日 若手経営者の会 役員会

5 月 事 業 計 画

- 6 日 若手経営者の会 役員会
12 日 広報委員会 202 号編集発行
12 日 災害対策特別委員会
16 日 総務委員会
18 日 理事会
18 日 第45回 通常総会
会場：青梅市福祉センター 3 階
総 会 午後5時から
懇親会 午後6時～午後8時
(注意：総会会場も青梅市福祉センターです)
20 日 あきる野地区委員会
24 日 西建協 若手経営者の会
第18回 定期総会
時間：午後4時30分
会場：建設会館 3 階会議室

〈建災防西多摩分会 総会・安全週間説明会〉

日 時 6月17日(金)
安全週間説明会 午後2時から
総会 午後4時予定
会 場 羽村市生涯学習センター(ゆとろぎ)
2 階 講座室 1

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 (青梅認定校)

『二級建築施工管理技士』『二級土木施工管理技士』の受験対策講座を
2 階・3 階会議室で実施を致します。この講座は『西多摩建設業協同組合』
が『日建学院認定校』として運営し、開講いたします。会員企業の皆様の
利便を図り実施いたします。

今年度受験予定の方々にご案内いたします。

- 2 級土木施工管理技士コース(建設教育訓練助成金適用講座)
・学費 231,000 円(税込み・テキスト含む)
・講義日時 基礎講義 6月30日(木)～7月14日(木)
18時40分～20時10分 毎週 火・木
本講義 7月19日(火)～10月18日(火)
18時40分～20時40分 毎週 火・木
○2 級建築施工管理技士コース(建設教育訓練助成金適用講座)
・学費 157,500 円(税込み・テキスト含む)
・講義日時 基礎講義 9月6日(火)～9月20日(火)
18時30分～20時00分 毎週 火・木
本講義 9月27日(火)～11月6日(日)
9時00～13時00 毎週 日
18時30分～20時00分 毎週 火・木

建設教育訓練助成金について

- * 4 項目の要件が満たされる場合に支給されます。
* 支給金額は、消費税を除いた受講料の 50% (上限 10 万円)

- 1 級土木施工管理技士 実地コース
・学費 73,500 円(税込み・テキスト含む)
・講義日程 7月下旬 毎週 火・木 14 回
○1 級建築施工管理技士 実地コース
・学費 136,500 円(税込み・テキスト含む)
・講義日程 8月下旬 毎週日曜日 16 回(9 週)
* 詳細説明は随時致します。
* 先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協)事務局 0428-22-6245 石川
日建立川校 042-527-3291 担当：澤田